

学校法人昭和学院 平成 26 年度事業報告書

1. 法人の概要

1940(昭和 15)年に創立された本学院は、本年 1 月をもって創立 75 周年を迎えました。創立にあたり掲げた建学の精神「明敏謙讓」は、いつの時代にあっても不易のものです。

これまでに本学院を巣立っていった 4 万人余の卒業生は、実社会で活躍しています。今後も、本学院は、建学の精神に基づく人間性豊かな人材の育成を推進し、さらなる飛躍を期していきます。

特記事項

(1) 昭和学院短期大学

- ・第三者評価「適格」認定校として、教育の質の向上を一層図るべく、独自の自己点検・自己評価を実施
- ・人間生活学科こども発達専攻の定員増（平成 26 年度より入学定員 50 名→60 名）
- ・交流協定校 台湾実践大学生 11 名及び至善高校生 11 名が本学の見学、実習への参加、新たな交流協定締結等を目的として来日し、11 月 7 日（金）に本学合同教室にて「歓迎セレモニー及び交流協定締結式」を開催

(2) 昭和学院高等学校

- ・臨時入学定員の受け入れ（40 名増、320 名→360 名）を平成 26 年度も引き続き実施
- ・教育の充実のため平成 26 年度より学校週 6 日制実施と授業時間数増加に伴う教員の補充
- ・進路指導及び生徒募集の強化
- ・校内安全対策の整備のため校舎内のネットワークカメラの増設と防災用品の整備

(3) 昭和学院秀英高等学校

- ・臨時入学定員の受け入れ（40 名増、240 名→280 名）平成 26 年度も引き続き実施
- ・進学実績向上のための授業及び補習・講習の充実
 - 各教科研修の充実
 - 補習・講習の徹底
- ・学習環境の整備及び美化
 - ふだんの清掃の徹底と教職員で整備できる範囲の美化（ペンキ塗り、樹木の剪定等）

- (4) 昭和学院中学校
 - ・ 27 年度の特進クラス新規設置に伴う入試改善
 - ・ 教育の充実のため平成 26 年度より学校週 6 日制実施と授業時間数増加に伴う教員の補充
 - ・ 生徒募集の強化
 - ・ 校内安全対策の整備のため校舎内のネットワークカメラの増設と防災用品の整備
- (5) 昭和学院秀英中学校
 - ・ 進学実績向上のための授業及び補習・講習の充実
 - 各教科研修の充実
 - 補習・講習の徹底
 - ・ 学習環境の整備及び美化
 - ふだんの清掃の徹底と教職員で整備できる範囲の美化（ペンキ塗り・樹木の剪定等）
- (6) 昭和学院小学校
 - ・ IT 機器の充実と IT 機器を効果的に使った授業の研修
 - ・ 英語教育の促進
 - ・ 1～4 年生は週 3 時間、5,6 年生は 2 時間、少人数で行う
 - ・ 英語科専科教員雇用（英語専科 3 名）
 - ・ 5 年生で留学生との交流の充実
 - ・ 6 年生で米国大学生とのサマーキャンプ 2 泊 3 日の充実
 - ・ 3～6 年生でオーストラリア語学研修の充実（8 日間）
- (7) 昭和学院幼稚園
 - ・ 英語学習他各種学習の充実
 - ・ 預かり保育の実施
 - 預かり時間の延長（17:30→18:00）
 - ・ 小学校との連携
 - 英語：卒園生は続きの Unit からのスタート
 - ・ 募集活動の充実
 - ホームページの更新
 - 入園案内／募集要項などの作成
 - ・ 教育用教材・備品の整備
 - ・ 課外教室の充実
 - お茶教室、Smile Club(在園児英語教室)、ピラティス（保護者向け）の開講

2. 平成 26 年度生徒・学生等数の状況

(単位：人)

学校名	総定員	在学者数 (定員充足率)	入学定員	入学者数 (定員充足率)	H. 27 入学者数
昭和学院 短期大学	330	335 (102%)	170	165 (97%)	178 (105%)
昭和学院 高等学校	1,080	1,180 (109%)	360	364 (101%)	430 (119%)
昭和学院 中学校	432	378 (88%)	144	113 (78%)	135 (94%)
昭和学院 秀英 高等学校	840	1011 (120.4%)	280	314 (112.1%)	311 (111%)
昭和学院 秀英 中学校	480	561 (116.9%)	160	171 (106.9%)	179 (111.8%)
昭和学院 小学校	480	467 (97%)	80	81 (101%)	80 (100%)
昭和学院 幼稚園	180	162 (90%)	60	64 (106.6%)	60 (100%)
合計	3,822	4,094 (107%)	1,254	1,272 (101.4%)	1,373 (107.9%)

3. 校舎・備品等の整備事業

主な校舎等の改修及び備品の購入

学校名	事業名	事業内容
昭和学院 短期大学	ICT 関係機器の購入 及びシステム等の整備	<ul style="list-style-type: none"> ICT を活用した教育の質の向上を目的として、学生全員にクリッカーのレスポンス機を貸与し、クリッカーを活用した授業展開・出席管理が可能となるシステムを導入 私立大学等教育研究活性化設備整備事業補助金の対象事業 事業費額: 11,024 千円 補助金額: 9,829 千円

	<p>新館・栄養館ガスヒーターポンプ(GHP)エアコン更新工事</p> <p>ショップ型教室改修工事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新館・栄養館の屋上等に設置してある室内機8台と各教室に設置してある室内機39台の交換 ・本館401講義室を実践的な販売スキルを学ぶショップ型教室へ改修
<p>昭和学院 高等学校 中学校</p>	<p>ネットワーク増設工事</p> <p>教学館(学生寮)の整備</p> <p>教育用備品の購入</p> <p>大町グラウンドの整備工事</p> <p>防災用品の購入</p> <p>ホームページの充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・校内安全対策整備のために以下の箇所に増設 (コンビニ内:1台、中高体育館棟;3台、駐輪場;2台) ・2段ベッドの更新 ・防犯カメラの設置 ・建物内装改修(玄関扉・下足箱・面格子、トイレ、浴室、廊下、床) ・非常用階段補修 ・高校用机・椅子の購入 ・PCの購入 ・練習室アップライトピアノの購入 ・伊藤記念ホールの演台購入 ・テニスコート2面から4面に拡張 ・軟式野球場天井ネット補修 ・マウンド移動による近隣へのボール打ち込み防止対策 ・軟式野球場通路アスファルト舗装工事 ・災害時のサバイバルフード購入 ・Webのリニューアル
<p>昭和学院秀英 高等学校 中学校</p>	<p>トイレ改修工事</p> <p>中学校印刷室設置工事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校高棟生徒用東側トイレ(1~3階) ・中学校棟職員トイレ(1階) ・高校棟来賓用職員用トイレ(1階) ・引き戸への変更

	<p>中学校普通教室床補 習修繕</p> <p>図書館図書検索・貸 出等コンピューター 化</p> <p>中学棟・高校棟「避 難誘導灯」のLED化</p> <p>体育施設工事</p> <p>校門外灯設置</p> <p>中学普通教室（6教 室）液晶ハイビジョ ンテレビ設置</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・25年度分の残り部分 ・第一体育館「庇」設置工事 ・第一体育館床一部分補修工事 ・武道館床補習工事 ・グラウンドの部分補修（人工芝修理）
昭和学院 小学校	<p>1、IT機器の充実</p> <p>2、学童保育開設準 備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各教室、特別教室に電子黒板を設置、 Ipad 40台、デジタル教科書 購入 (H25年度末私立高等学校等IT設備整 備推進事業補助金による) ・短大図書館の改装等 ・備品購入
昭和学院 幼稚園	園舎・備品などの整 備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・H26年度幼児教育の質の向上のための環 境整備等事業（安心こども基金事業） 事業費用：2,026,212円 補助金額：666,000円 砂場収納庫 ロイター板 タブレットPC7台

		<p>プロジェクター、スクリーン ビデオカメラ、BDレコーダー他 ベルトパーティション</p> <p>・市川市振興費補助金（施設設備費）事業 事業費用：2,194,232円 補助金額：1,440,000円 園児用机、たたみ、プールマット バルーン他購入 掲示板取付 プール修理 外灯工事、窓目隠しフィルム工事 フック取付工事、壁ハンガー取付工事</p>
--	--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4. 寄附募集事業

私学を取り巻く環境が厳しさを増している中で、「新しい公共」によって支え合う社会の実現に向けて、学校法人への寄附に対する税制が大幅に改善され、文部科学省からは、この制度を活用して寄附金の募集活動を行い、学校の経営基盤の強化に努めるよう指導があった。

このことに従い、本学院は、教育の一層の充実を目的として「昭和学院教育振興資金」の寄附募集活動を実施した。